

平成 27 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	02	01	06	0406	全国神楽大会開催事業費	
総合計画	重点戦略	交流人口の拡大				
	分野	人づくり				
	政策	3-5	芸術文化の振興			
	施策	4	民俗芸能の伝承			
目的	全国の神楽団体の交流と来場者への鑑賞機会提供を通じ、神楽の里イメージアップと伝承活動の充実を図る。					
対象	市内外の神楽伝承者ならびに愛好者					
意図	早池峰神楽の名声を高めるとともに、来場者を対象に市の物産を紹介することにより産業の活性化と観光振興を図る。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○「全国神楽大会ハヤチネ2016」の開催 ①早池峰神楽が国の重要無形民俗文化財第1号に指定されて40周年となることを記念し、日本全国に伝承されている神楽を招聘して相互の交流・公開の場を設け、それぞれの地域に根ざした芸能のあり方を体感するとともに、今後の各地での伝承活動の一助とする。 ②全国の著名な神楽団体が花巻市で一堂に会することにより「神楽の里」のイメージをより強く周知するとともに、地域の豊かな文化遺産の活用を図り、文化振興と地域活性化に資する。 ③花巻市の物産はもとより県産品を全国に紹介し、産業の活性化と観光振興を図る。 ④開催日 平成28年8月27日（土）～28日（日） ⑤会場 愛宕山公園特設会場（前々回ならびに前回と同一会場） ⑥前年度PR⇒補正要求案件（チラシ印刷15,000枚 ポスター印刷1,500枚）						
市民参画の有無 [ 有り ]						
市民協働の形態		共催	○ 実行委員会・協議会		事業協力・協定	
		後援・協賛	補助・助成		委託	
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 全国神楽大会の開催	回		計画			1
			実績			
②			計画			
			実績			
③			計画			
			実績			
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
① 大会入場者	人		目標			10,000
			実績			
②			目標			
			実績			
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	目標値より高い		概ね目標値どおり		目標値より低い	

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)		
大会入場者数により把握する。		
目的妥当性	公共関与の妥当性	文化財の保存と活用の見地から市が行う必要がある。
	<input type="radio"/> 妥当である	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない	
有効性	成果の向上余地	前年度よりPRを行うことにより多く入場者を確保することができる。
	<input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない	
効率性	事業費・人件費の削減余地	入場者の受け入れ可能な屋内施設がないことから屋外特設会場の設営は不可欠である。
	<input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある	
	<input type="radio"/> どちらも削減余地がない	
公平性	受益と負担の適正化余地	市において文化財の保存と活用の見地から開催するものであり、また入場無料であり鑑賞機会の公平性も確保されている。
	<input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある	
	<input type="radio"/> 適正である	
総合評価 …上記評価結果の総括		
本大会は、早池峰神楽が国の重要無形民俗文化財第1号に指定されて40周年となることを記念し、日本全国に伝承されている神楽を招聘して相互の交流・公開の場を設け、それぞれの地域に根ざした芸能のあり方を体感するとともに、今後の各地での伝承活動の一助となることを期するものである。 さらに、全国の著名な神楽団体が花巻市で一堂に会することにより「神楽の里」のイメージをより強く周知するとともに、地域の豊かな文化遺産の活用を図り、文化振興と地域活性化に資するものである。 また、この機会を活用し、花巻市の物産はもとより県産品を全国に紹介し、産業の活性化と観光振興を図ろうとするものである。		

平成 27 年度 事業説明資料

【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名
一般	2	01	06	406	全国神楽大会開催事業費

単位：千円

		26年度 決算額(A)	27年度 決算額(B)	28年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費			575		575
財 源 内 訳	国・県				
	地方債				
	その他				
	一般財源		575		575

事業期間  単年度繰返  期間限定 [平成 27 年度 ~ 平成 28 年度]

部重点施策における目標

- 民俗芸能発表機会を通じた伝承活動を支援します。
- ・ 民俗芸能の伝承⇒「全国神楽大会ハヤチネ2016」の開催

事業開始の背景・経緯

早池峰神楽の国指定重要無形民俗文化財第1号指定20周年を記念し、平成8年に「全国神楽大会ハヤチネ96」を開催し、以後、平成18年に「全国神楽大会ハヤチネ2006」、平成21年にユネスコ無形文化遺産登録記念として「全国神楽大会」を開催した。

事業概要

○「全国神楽大会ハヤチネ2016」の開催

- ①早池峰神楽が国の重要無形民俗文化財第1号に指定されて40周年となることを記念し、日本全国に伝承されている神楽を招聘して相互の交流・公開の場を設け、それぞれの地域に根ざした芸能のあり方を体感するとともに、今後の各地での伝承活動の一助とする。
- ②全国の著名な神楽団体が花巻市で一堂に会することにより「神楽の里」のイメージをより強く周知するとともに、地域の豊かな文化遺産の活用を図り、文化振興と地域活性化に資する。
- ③花巻市の物産はもとより県産品を全国に紹介し、産業の活性化と観光振興を図る。
- ④開催日 平成28年8月27日(土)～28日(日)
- ⑤会 場 愛宕山公園特設会場(前々回ならびに前回と同一会場)
- ⑥来場者 10,000人(1日あたり5,000人)
- ⑧実行委員会設立(11月)

⑨前年度PR⇒補正要求案件(チラシ印刷 8,000枚 ポスター印刷 500枚)

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

- (1) 来場者の確保  
市内の温泉をはじめとした宿泊施設及び公共施設(振興センター等)にチラシ・ポスター配布。  
「賢治生誕120周年催事」と日程を合わせた相乗効果の期待
- (2) 会場設営  
多くの来場者を確保するため屋外会場とすることから、荒天時には入場者への配慮が必要となる。

担当部署 部名 大迫総合支所 課名 地域振興課地域支援室 担当係長 藤原 正己 内線 920-220

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。  
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

●平成27年度全国神楽大会ハヤチネ2016実行委員会収支予算

□収入の部		単位：円	
項 目	予算額	細 目	
負担金	575,000	市負担金	575,000
合 計	575,000		
□支出の部		単位：円	
項 目	予算額	細 目	
需用費	540,000	印刷製本費	540,000
役務費	35,000	郵便料	35,000
合 計	575,000		